

# 日建・レンタコムカップ

## 第30回全日本学生女子ヨット選手権大会

### レース公示

大会期間：2022年9月16日(金)～9月19日(月)

開催地：神奈川県三浦郡葉山町葉山港沖

共同主催：全日本学生ヨット連盟、関東学生ヨット連盟

公認：公益財団法人 日本セーリング連盟(2022-13)

特別協賛：日建・レンタコムグループ

日建レンタコム株式会社、日建リース工業株式会社、日建片桐リース株式会社

協賛：明治商工株式会社 株式会社伊藤園

後援：神奈川県セーリング連盟(22-14) 日本470協会 一般社団法人日本スナイプ協会

葉山町 葉山町教育委員会 葉山町セーリング協会

株式会社葉山マリーナ 株式会社ノースセール・ジャパン 株式会社舵社

協力：株式会社リビエラリゾート ヒロリギング

#### 略語

- [DP] その規則の違反に対するペナルティーをプロテスト委員会の裁量により、失格より軽減することができることを意味する。
- [NP] その規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは RRS60.1(a)を変更している。
- [SP] レース委員会が審問なしに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。これは RRS63.1 及び RRS 付則 A5.1 を変更している。レース委員会は抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定される。

#### 1 規則

- 1.1 本レガッタには、「セーリング競技規則 2021-2024」に定義された規則を適用する。
- 1.2 付則 P の「セール番号」を「エントリーナンバー」に置き換えて適用する。これは RRS 付則 P1.2 を変更している。
- 1.3 付則 T を適用する。
- 1.4 SCIRA クラス規則の「国内及び国際選手権大会の運営規定」は、同規定 9.1 に定められたレースを行う最大風速に関する規定を除き、適用されない。
- 1.5 [DP] 両クラスとも直径 8mm 以上で長さ 10m 以上（スナイプ級はクラス規則により長さ 15m 以上）の水に浮くもやいロープ、全長 60cm 以上で 10cm×25cm 以上のブレード部分のあるパドルを搭載しなければならない。パドルの搭載については、国際 470 級クラス規則 C5 及び SCIRA クラス規則 C5.2 を変更している。
- 1.6 艇は自らの安全のためにアンカー及びアンカーロープを搭載することができる。また、マストトップに浮力体を付けることができる。これらは国際 470 級クラス規則 C5 及び SCIRA クラス規則 C5.2 を変更している。
- 1.7 以上の規則には、帆走指示書によって変更されている箇所がある。変更の全文は帆走指示書に明記される。
- 1.8 レース公示と帆走指示書が矛盾する場合、帆走指示書を優先する。これは RRS63.7 を変更している。

## 2 [DP] [NP] 大会を管理する文書

『全日本学生ヨット連盟規約』、『470 級学連申し合わせ事項』、『スナイプ級学連申し合わせ事項』、『艇体への大学名表示に関する学連申し合わせ事項』を適用する。これらは全日本学生ヨット連盟ホームページにて公開されている。(https://www.zennihon201809.com)

## 3 競技種目

国際 470 級、国際スナイプ級

## 4 参加資格及び参加申込み

### 4.1 参加資格

- (1) 加盟大学に学籍があり、入学してから4年以内の女子で、エントリー表に登録済みであること。
- (2) 複数の艇へのエントリーは認めない。
- (3) 2022年度(公財)日本セーリング連盟の会員登録を済ませた者。
- (4) 国際スナイプ級の乗員は、2022年度 SCIRA 登録済みであること。
- (5) 参加大学の監督及びコーチは2022年度(公財)日本セーリング連盟会員であること。
- (6) 各水域学生ヨット連盟の推薦を得た加盟大学のチームであること。

各水域の推薦枠は両クラスとも、各水域の予選エントリー数のパーセンテージにより与える。詳細については以下の通りとする。

予選エントリー数	推薦枠数
7艇以下	全艇出場を可とする
8~14艇以下	予選エントリー数の80%を可とする
15・16艇	12艇を可とする
17艇以上	予選エントリー数の70%を可とする

小数点以下は繰り上げる。

※但し、参加艇数が各クラス35艇に満たない場合は各水域の代表者の推薦により、大会会長の承認を得た上でエントリーを認める場合がある。

### (7) 予選会の免除について

全日本学生ヨット連盟会長は、JSAFに指定された世界選手権大会に出場する選手及び、JSAFに指定されたトップアスリート選手の水域予選を免除することができる。

### 4.2 エントリー

エントリーは各艇ヘルムスマン1名、クルー2名以内とする。

### 4.3 参加申込み

- (1) 参加資格のある大学は別紙申し込み書類一式を参加料の振り込みを含め7月15日(金)必着で下記メールアドレスに送ることにより参加することができる。参加申し込み時には、参加料の振込みの領収書のコピーもデータ化し、下記メールアドレスに送ること。

全日本学生ヨット連盟 女子委員長: 長崎あゆ音

E-mail : all.japan.woman.yacht@gmail.com

※1. Excel形式のまま提出のこと

2. スナイプ級の競技者は、SCIRA 会員番号を参加申込書2に記載のこと

## 5 参加料

1艇 17,000円(エントリー費12,000円とその他エントリーナンバー代、バース代、管理費を含む)

振込先 銀行名 三菱UFJ銀行 渋谷中央支店

店番号 345

口座番号 0436460

## 6 艇、セール

### 6.1 使用艇

- (1) 国際 470 級及びスナイプ級ともに各大学、各クラス 1 艇の予備艇の登録を認める。
- (2) 国際 470 級は、「470 級学連申し合わせ事項」を満たし、かつ 2022 年度団体登録が完了していること。国際スナイプ級は「スナイプ級学連申し合わせ事項」を満たし、かつ 2022 年度 SCIRA 登録が完了していること。尚、両クラスとも事前に各水域において本大会の大会計測を完了しておかなければならない。
- (3) 艇は原則、参加チームの所有艇とするが、参加チームが手配したチャーター艇も認める。この場合も本大会の大会計測を完了した艇をチャーターすること。
- (4) 艇の交換は、破損による場合のみとし、事前にレース委員会の許可を得なければならない。新たに使用する艇は「大会計測」を完了していなくてはならない。

### 6.2 セール

- (1) 国際 470 級及びスナイプ級とも 1 艇に 1 セットのセールの登録及び 1 セットの予備セールの登録を認める。
- (2) 国際 470 級のセールは 470 級クラス協会規則に準じた基本計測、及び 2022 年中の各水域での大会計測を完了していなければならない。
- (3) 国際スナイプ級のセールはスナイプ級クラス協会規則に準じ、2022 年の年度計測を完了していなければならない。
- (4) [DP] [NP] 同一のセール番号を複数の艇で登録してはならない（予備セールを含む）。国際 470 級はクラス協会に登録された艇以外のセール番号を使用してはならない。国際スナイプ級は 2022 年度 SCIRA 登録済みの艇以外のセール番号を使用してはならない。
- (5) [NP] 国際 470 級のメイン・セールとスピナーカーのセール番号は同一でなければならない。
- (6) 予備セールの使用は、セールの破損による場合のみとし、事前にレース委員会の承認を得なければならない。
- (7) [DP] [NP] レースに使用するセールにはレース委員会が指定したエントリーナンバーを【添付図 A】に示す位置に表示しなければならない。これは RRS77 及び付則 G を変更している。

## 7 日程

### 7.1 レース日程

9月16日（金）	10:00～15:00	搬入、受付、計測
	17:00～17:30	艇長会議（オンライン上で行う）
9月17日（土）	9:00～9:30	開会式
	10:55	国際470級予告信号
	引き続き	国際スナイプ級予告信号
9月18日（日）	9:25	国際470級予告信号
	引き続き	国際スナイプ級予告信号
9月19日（月）	9:25	国際470級予告信号
	引き続き	国際スナイプ級予告信号
	17:00	表彰式 レセプションパーティー （於：リビエラ逗子マリーナ）

17日(土)及び18日(日)は15:30より後に、19日(月)は11:30より後に予告信号は発しない。

### 7.2 レース数

本大会のレース数は各クラス最大 8 レースとする。1 日に実施するレース数は最大 4 レースとする。

## 8 計測

- 8.1 各チームは、艇体及びセールについて、イクイップメント・インスペクターとして指定する各水域のオフィシャル・メジャーによる本大会の事前計測を完了したことを証明する「大会計測証明書」を提出するとともに、「大会計測済スタンプ」の確認を受けなければならない
- 8.2 本大会の事前計測は、2022年8月8日(月)以降に実施されなければならない。  
「大会計測証明書」発行後は、改造を行ってはならない。計測後に改造を行った場合は、再計測を受けなければならない。大会会場では、テクニカル委員会が必要と判断した場合を除いて、計測は実施しない。

## 9 受付

参加チームは大会本部で次の書類を提示又は提出し受付を完了しなければならない。

- (1) 参加選手の2022年度(公財)日本セーリング連盟会員であることを確認できるもの(電子会員証の写のコピー)を提示しなければならない。
- (2) 監督、コーチの2022年度(公財)日本セーリング連盟会員であることを確認できるもの(電子会員証の写のコピー)を提示しなければならない。
- (3) 国際470級はINTERNATIONAL 470 CLASS MEASUREMENTFORM < Measurement Certificate & Measurement Form > (原本)を提示しなければならない。  
ただし、2011年7月29日以前に登録された艇は、上記に加え計測登録証明書(原本)も提示しなければならない。
- (4) 国際スナイプ級は、計測証明書を提示しなければならない。
- (5) 国際スナイプ級の競技者は、次のア～ウの項目に関して日本スナイプ協会各フリートキャプテンが発行する2022年SCIRA登録を証明できるものを提示しなければならない。  
ア 国際スナイプ級にエントリーした競技者  
イ 今大会に登録した艇  
ウ 登録したセールの番号(予備セールの含む)が今大会に登録した艇の番号と異なる場合は、登録したセール番号と同じ番号の艇のSCIRA登録が証明できるもの
- (6) 各水域で実施した第30回全日本学生女子ヨット選手権大会計測証明書を提出しなければならない。

## 10 帆走指示書

- 10.1 参加申し込みの完了確認後、8月14日(日)までに出場大学に送付する。
- 10.2 帆走指示書に対する質問は、8月25日(木)までにレース委員会(NoR21 問い合わせ先)宛てにメールで提出すること。

## 11 レース・エリア

【添付図B】にレース・エリアを示す。このレース・エリアはレース委員会の裁量により変更されることがある。

## 12 コース

【添付図C】のコース図は、レグ間のおおよその角度、マークを通過する順序、それぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含むコースを示す。

## 13 艇の得点

- 13.1 艇のシリーズ得点は、完了したレースが5レース以下の場合、全レースの合計得点とし、6レース以上完了した場合、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。これはRRSA2.1を変更している。
- 13.2 総合順位は、両クラスに各1艇以上参加した大学を対象とする。各大学で最も順位の良かった各両クラス1艇ずつのシリーズ得点を加算して総合得点とし、総合得点の少ない大学を上位とする。
- 13.3 2大学以上でタイとなった場合には、総合得点の対象となった両クラス1艇の得点を両クラスともすべて良い順に並べてRRSA8に準じてタイを解く。ただし、最後のレースの得点は両クラスの合計得点とする。
- 13.4 本大会は各クラス1レースを以って成立とする。

## 14 賞

- (1) 総合1位 全日本学生ヨット連盟会長盾（持ち回り）、賞状、総合優勝旗（持ち回り）、賞杯  
2位・3位 賞状、賞杯
- (2) 各クラス1位 関山杯、優勝旗（持ち回り）、賞状、賞杯  
2位・3位 賞状、賞杯  
4～6位 賞状
- (3) 最優秀選手賞 関山恭子記念賞旗（持ち回り）

## 15 [DP] [NP] 支援者・支援艇

- 15.1 各大学登録できる支援艇は、参加クラス毎に1艇とし、大会受付時に大会主催者が指定する様式の「支援艇出艇届」を提出しなければならない。
- 15.2 主催団体が指定する棧橋以外に係留してはならない。
- 15.3 支援者が乗員の乗降、機材の積込み、積下ろしのために一時的に葉山港に入港する場合でも、ヨットハーバー事務室にて所定の手続きを行い、使用料を支払わなければならない。その上で乗員の乗降、機材の積込み、積下ろしが完了次第、速やかに出港しなければならない。
- 15.4 レース期間中、葉山港での係留または陸揚保管が可能な支援艇は、事前に大会主催者に申請し、許可された支援艇のみとする。（他の支援艇は大会葉山港以外のマリーナ等での係留場所を確保しなければならない。）

## 16 [DP] [NP] 無線通信

レース中、携帯電話も含めいかなる無線通信機器も艇に持ち込んではいけません。

## 17 免責

RRS3に基づき競技者は自分自身の責任で大会に参加するものとし、主催団体は大会前後、期間中に生じた物的損傷、または人身傷害若しくは死亡によるいかなる責任も負わない。

## 18 大会期間中の肖像権及び個人情報の公開

大会期間中の艇、競技者、支援者に関する写真、動画等のすべての著作物、映像に関する権利は、主催団体に帰属する。参加申し込みにあたり提出された個人情報は、本大会の情報発信をするメディアを除き、本人の同意がない限り第三者に提供されることはない。大会情報の発信のため、名前、所属、セール番号、学年、写真、動画が含まれる内容の記事や「エントリーリスト」「成績表」などについて、関係団体も含め、ホームページやSNSに掲載されることがある。

## 19 [NP] 新型コロナウイルス感染拡大予防対策

- 19.1 選手は厚生労働省が公表する「新しい生活様式」を遵守すること。
- 19.2 選手、監督、コーチ等はマスク等の感染対策に必要な物を準備持参し、大会会場では必ず着用すること。
- 19.3 大会前の2週間以内に新型コロナウイルス感染症に罹患した場合は、原則大会に参加できない。
- 19.4 大会期間中に新型コロナウイルス感染の疑いがある場合は、速やかに主催団体に報告すること。
- 19.5 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
- 19.6 毎朝の健康管理チェックシートをブリーフィングまでに提出する。この結果体調に異状がある場合は来場しない。
- 19.7 参加チームの監督、コーチ他の現役以外の関係者は、自らの責任により健康状態を確認し、体調不良等の場合は自主的に参加を見合わせる。
- 19.8 大会会場(陸上)では、他の参加者、主催者スタッフ等との距離(出来るだけ2m)を確保すること。
- 19.9 こまめな手洗い、除菌を行うこと。
- 19.10 ミーティング中や、陸上待機中は出来るだけ「3密」を避けること。

- 19.11 大会期間中は、大きな声での会話、応援等をしないこと。
- 19.12 感染拡大防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと。
- 19.13 葉山港の利用にあたっては、施設が指示する【新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン】を遵守すること。これは、リビエラリゾート 葉山港 のホームページで取得出来る。  
[https://www.riviera.co.jp/marina/corona\\_guideline/index.html](https://www.riviera.co.jp/marina/corona_guideline/index.html)

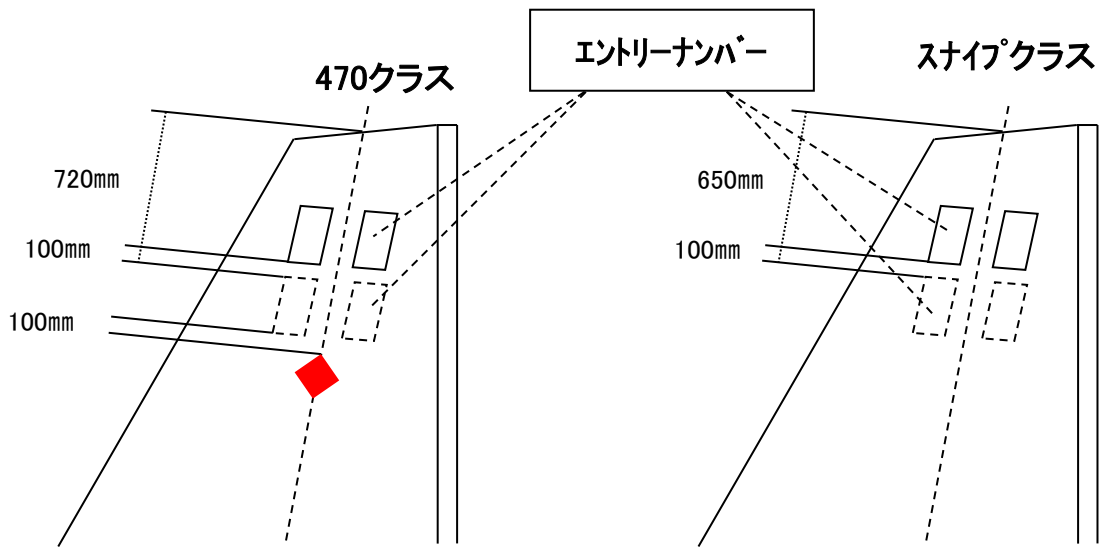
## 20 大会中止の要件

- 20.1 以下の場合には大会を中止することがある。
- (1) 神奈川県において、新型コロナウイルス感染拡大防止のため行政機関等より、5,000人規模を上回る屋外イベントの中止依頼がなされた場合
  - (2) 公的機関から大会中止の指示がなされた場合
  - (3) 大会期間中に選手、関係者の新型コロナウイルス感染が発覚した場合
  - (4) 主催団体が中止を判断した場合
- 20.2 大会期間中に大会が中止された場合でも NoR13.4 を満たせば大会は成立する。

## 21 問い合わせ先

全日本学生ヨット連盟 女子委員長：長崎あゆ音  
E-mail : [all.japan.woman.yacht@gmail.com](mailto:all.japan.woman.yacht@gmail.com)

【添付図 A】 セールへのエントリーナンバーの表示



- ・エントリーナンバーはスターボード側が上になるように貼ること。
- ・一桁の場合は、左右に寄せず中央に貼ること。
- ・スターボード側とポート側が重ならないようにすること。
- ・クラスを示す印と重ならないようにすること。このための若干の誤差は認める。
- ・国際 470 級は、赤色ひし形マークを付けること。

【添付図 B】 レース・エリア



【添付図 C】 コース図

<p>コース “O” トラペズイド アウターループ Start-1-2-3p/3s-2-3p-Finish</p>	<p>コース “I” トラペズイド インナーループ Start-1-1a-4p/4s-1-2-3p-Finish</p>
<p>The diagram for Course "O" shows a trapezoidal path. It starts at a gate labeled "スタート" (Start) with an upward arrow. The path goes to point 1, where it turns 60 degrees. From point 1, it goes to point 2, then to point 3s, then to point 3p, and finally to the "フィニッシュ" (Finish) point labeled "F". A 120-degree turn is indicated between points 2 and 3p. A separate diagram shows points 4s and 4p.</p>	<p>The diagram for Course "I" shows a trapezoidal path. It starts at a gate labeled "スタート" (Start) with an upward arrow. The path goes to point 1, where it turns 60 degrees. From point 1, it goes to point 1A, then to point 2, then to point 3p, then to point 3s, then to point 4p, then to point 4s, and finally to the "フィニッシュ" (Finish) point labeled "F". A 120-degree turn is indicated between points 2 and 3p. A separate diagram shows points 4s and 4p.</p>